２０２０和歌山大学教育学部附属小学校秋の教育研究発表会

道徳科補足資料

「自分をかがやかせるために」

学級　　３年Ｂ組（男子１４名　女子１５名　全２９名）

指導者　　糸我　直人

本時までの流れ

◎学校生活アンケート【子どもの社会的スキル横浜プログラム　Y-Pアセスメント学校生活アンケート(小学校３年～中学校３年) より】

	全然そう思わない	そう思わない	どちらともいえない	そう思う	とてもそう思う
わたしは，自分のことを大切な人だと思います。	1	5	6	3	14
わたしは，自分のことが好きです。	2	3	9	4	11
わたしは，いやなことに挑戦しないで，逃げだしてしまうことがよくあります。	8	5	7	5	4
わたしには，いろいろな良いところがあります。	3	1	8	11	6

本学級は，３年生（２９名）である。「自分のことが大切」「自分のことが好き」「自分にはよいところがある」という質問に対して「どちらともいえない」「そう思わない」「全然そう思わない」のどれかに回答した子どもが半数近くいた。また，「挑戦しないで逃げ出す」

という質問に対しても「とてもそう思う」「そう思う」「どちらともいえない」のどれかに回答した子どもも半数近くいた。
　この結果から自信がもてず，前向きに毎日生活できなかったりしている子どもたちの実態が感じられる。

◎道徳科「お父さんからの手紙」（道徳科１／４時間）
（出典　日本文教出版　小学どうとく　生きる力　３）

【ねらい】生命が周りの多くの人々の支えによって守られ，育まれている尊いものであることを理解し，自他の生命を大切にしようとする心情を育てる。

　導入は，命について，思い浮かべることを尋ねた。子どもたちは，「世界でも，宇宙でも大切なもの」「なくなったら二度ともどらないもの」「一つしかないもの」を挙げていた。また，国語科の「ちいちゃんのかげおくり」（出典　国語　三下　あおぞら　光村図書）の話を挙げ，「ちいちゃんが生きるためにがんばったけど，命がきえたこと」などの考えが出された。
　資料を読んで話し合う場面では，「お父さんからの手紙を読んだ健一は，どんなことに気付いたか」を中心に話し合った。

授業記録より抜粋
Ｔ：お父さんからの手紙を読んだ健一は，どんなことに気付いたかな？
Ｃ：お父さんが，こんなにぼくのことを心配してくれているなんて知らなかった。ありがとう。
Ｃ：お母さん，お父さんは，ぼくのことを思ってくれていた。だから，ぼくもお父さんとお母さんを大切にしなくちゃ。
Ｔ：大切にしてくれたのは，お父さん，お母さんだけかな？
Ｃ：おじいちゃん，おばあちゃん。

　命が，いろんな人に支えられていることに気付くことができた。
　振り返りでは，「ぼくは，命を大切にしながら生活したいです。お父さんやお母さんがぼくを大切にしていることを思いながら生活したいです」「感謝したい」「いろんな人が守ってくれている」「これから命をむだにしないでいきていきたい」「難しいことも何でものりこえたい」など記述が見られた。

◎特別活動　テーマ設定

　国語科の「ちいちゃんのかげおくり」の振り返りを行い，「命の尊さ」や「命が失われることの悲しさ」を確認した。次に，道徳科の「お父さんの手紙」で考えたことと，国語科の「ちいちゃんのかげおくり」で考えた命の尊さから，自分の命について考えた。子どもたちは，「これから命をむだにしないでいきていきたい」「自分をよくしていきたい」「難しいことも何でものりこえたい」などを挙げた。それらの考えを子どもたちとまとめて，「自分をかがやかせるためにはどうすればよいだろうか」の学習テーマを設定した。

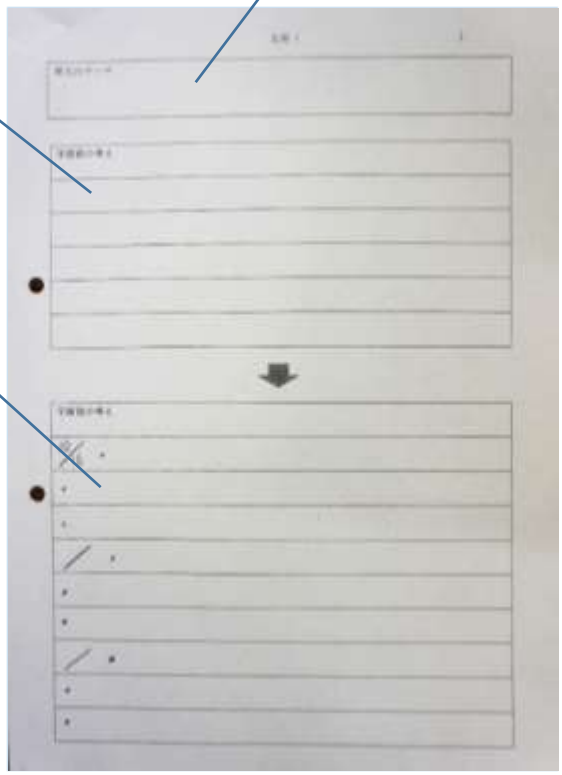
◎成長シートの活用

（田沼　茂紀（2018）「道徳科授業のネタ＆アイデア１００　小学校編」明治図書 p 114 p 115 参照したものである。）

学習テーマを書く

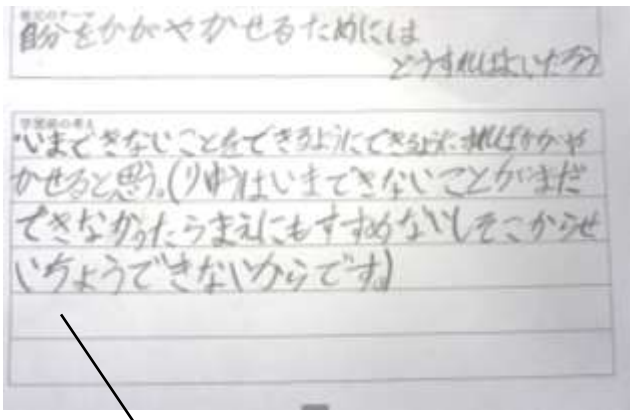
「学習前の考え」のところには，学習テーマ設定時に学習テーマに対する自分の考えを書く。

「学習後の考え」のところには，道徳科の授業ごとに，学んだことを書き足していく。

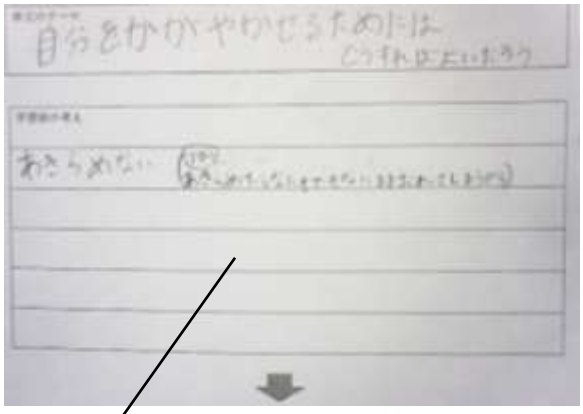


終末の振り返りで，これまでの学びと本時の学びを比べたり，単元の終わりに，「学習前の考え」と「学習後の考え」とを比べたりすることにより，自己の成長を感じることをねらいとする。

道徳科「がんばれ友ちゃん」の授業に入る前に，学習テーマである「自分をかがやかせる」には，何が必要か今，自分が思うことを成長シートに記入した。



（学習前の考え）
いまできないことをできるようにすればかがやかせると思う



（学習前の考え）
あきらめない

◎道徳科「がんばれ友ちゃん」（道徳科２／４時間）

【ねらい】逆上がりができなかった友ちゃんが，先生や友達に励まされてできたときのうれしさを考えることを通して，自分でやろうと決めた目標に向かって，粘り強くやり抜こうとする態度を養う。

資料を読んで話し合う場面では，「やめたいのに，最後まで頑張って続けられたのはなぜか」について話し合った。

授業記録より抜粋
Ｔ：やめたいのに，最後まで頑張って続けられたのはなぜかな？
Ｃ： 何回もやって気持ちが変わって，やっぱりあきらめたくない。
Ｃ： せっかく頑張って少しでもよくなっているのに，そこであきらめたら，全部終わりになってしまうし，くやしい気持ちものこっているから，だから，あきらめない。
Ｃ：春子ちゃんが，励ましてくれたから。
Ｔ：あきらめずにがんばるには，何が大切かな？
Ｃ：勇気。

成長シートには,「つづけるとぜったいできる」「おうえんすること」なども書かれていた。

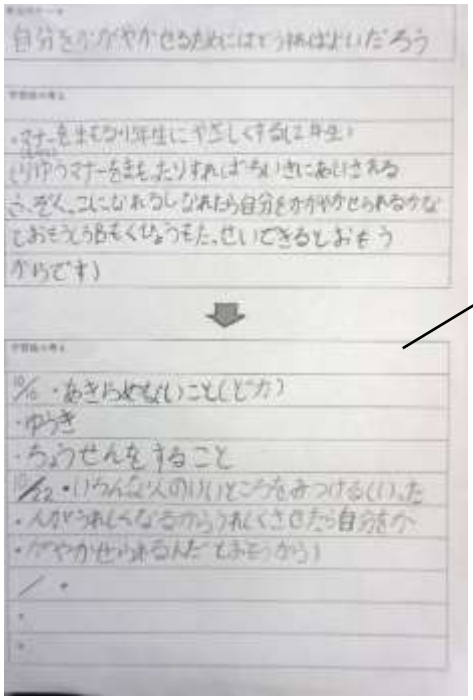
◎学びの足跡

学習テーマや学習したことを掲示し，学習してきていたことを意識してほしいと考えた。

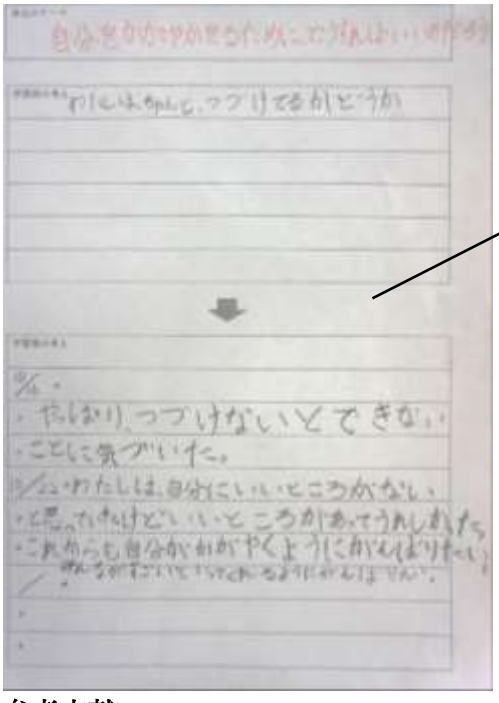




本時の授業後の成長シート



（学習前の考え）
・マナーをまもる。
・１年生にやさしくする（２年生にも）。
（学習後の考え）
１０／１６
・あきらめないこと（ど力）
・ゆうき
・ちょうせんすること
１０／２２
・いろんな人のいいところをみつける。



（学習前の考え）
わたしは，ちゃんとつづけているかどうか。

（学習後の考え）
１０／１６
・やっぱり，つづけないとできないことに気づいた。
１０／２２
わたしは，自分にいいところがないと思っていたけどいいところがあってうれしかった。これからも自分がかがやくようにがんばりたい。みんながすごいといってくれるようにがんばりたい。

参考文献
田沼　茂紀（2018）「道徳科授業のネタ＆アイデア１００　小学校編」明治図書
（p 114 p 115 参照）